

春日市
地域活動
指導員だより

No.109

2017.6月号

いん

地域の未来へつなぐ活動情報紙

発行：春日市教育委員会
社会教育課

TEL 092-575-4121
FAX 092-593-7380

地域で子どもを育てる活動情報をお寄せください（イベント予告可）
地域活動指導員が取材に伺います。



白水大池公園星の館 来館者10万人突破!!



星の館キャラクター
スコープくん



白水大池公園内にある星の館の来館者が4月16日（日）、延べ10万人を突破しました。平成23年に開館して早6年。節目の来館者となったのは、春日南小学校に通う木村遙（きむら はるか）さん。

「以前、月を見て感動し、今日は木星を楽しみに来ました」と話す木村さんは、兄弟思いの優しいお兄さん。この日も、妹と弟に並ぶ順番を譲ってあげたところ、記念すべき10万人目となりました。

この日のために準備された手作りの木星をかたどったくす玉が割られ、木村さんには記念品が贈られました。

当日、星の館に遊びに来てくれた皆さんにも、春日市から記念バッチがプレゼントされました。



白水大池公園にある星の館は、本格的な天体望遠鏡を備えた学べる天文台として、多くの方に親しまれています。その星の館をスタッフとともに支えているのは「星の館ボランティア」の皆さんです。

「初めは、星のことなんて何も知らなかったんですよ」という方がほとんどで、星の館に通ううちにすっかり星に魅了され、今では星の館にとってなくてはならない存在に。

星のお話や工作教室は星の館の人気イベントでボランティアさんの話を楽しみに来館される方も多くいます。

とにかく星の館を訪れる方に楽しんでもらいたい！もっとたくさんの方に星を好きになってほしい！そんな思いで日々活動されています。是非一度星の館に遊びに来てください。



◇白水大池公園 星の館◇

開館日 金曜～日曜 午後2時～午後9時

（6月1日～9月15日 午後2時～午後9時半）

春日市大字下白水209番地171 TEL 092-558-9099



アンビシャス広場活動の紹介

市内には、子どもたちが放課後や休日に気軽に立ち寄ることができる子どもの「居場所」があります。学校や公民館で地域の大人が見守る中、自由に遊んだり、本を読んだり、勉強をしたり、さまざまな体験をすることができます。今回は、各地域でおこなわれている活動の一部をご紹介します。

すぐっ子アンビシャス広場

場 所：須玖南公民館

開設日：毎週水曜日

この広場では、ゲーム感覚で楽しみながら正しいお箸の使い方や姿勢を身につけることができる「箸りんぴっく」競技を体験することができます。簡単そうで意外と難しいこの競技。一度体験してみませんか。



「箸りんぴっく」対戦中

天神山小学校校区アンビシャス広場

場 所：松ヶ丘公民館

開設日：金・土曜日

松ヶ丘公民館では、「遊び広場」、「卓球広場」、「郷土カルタ」の3つの活動が行われています。

右の写真は「遊び広場」の様子。地域の人が見守る中、竹馬や竹とんぼ、ボール遊びなどで子ども達が思い思いに遊んでいます。



遊び広場の様子

日の出アンビシャス広場

場 所：日の出小学校

開設日：火・水・木・金曜日

日の出小学校では学校の各教室で「生け花」、「バレーボール」、「囲碁将棋」、「おひさま文庫」の活動が行われています。参加申込制となっており学校終了後、帰宅せずに直接参加することができます。



囲碁・将棋の様子

ボランティアの方にインタビュー

このように各地域で行われているアンビシャス広場は、地域ボランティアの方に支えられながら行われています。地域ボランティアの方にアンビシャス広場についてお話を伺ってみました。

Q 活動していてうれしかったことはなんですか？

A 人と交わるのが苦手だった子どもが、アンビシャス広場に参加するうちに、少しずつ心を開くようになり、今では見違えるほど元気に遊んでいる姿を見るととても嬉しくなります。

Q ボランティアをされていてよかったことはなんですか？

A いろいろな子ども達とふれあうことができるととても楽しいです。なにより、活動を通じてたくさんの地域の方と交流することができ、人とのつながりが広がったことがとてもよかったです。

子ども達を思い、寄り添う地域の大人の存在が、子ども達を日々成長させているようです。是非、お近くのアンビシャス広場に行ってみませんか。詳しくは市のホームページをご覧ください。か社会教育課までご連絡下さい。



トピックス

公民館の倉庫がステキなキャンパスに!! 大和町地区自治会

大和町公民館の敷地内にある倉庫に描かれた絵は、大和町の子供達と春日東中学校の美術部の生徒たちによるもの。どんな絵を描くか子供達の代表と中学生がアイデアを出し合い、みんなの手形で絵を描こうということになりました。中学生が書いた下絵に子どもたちがペンキで色塗りをしていきました。手形で満開の花を咲かせた大きな木とニッコリ笑顔の太陽が描かれた色鮮やかな絵が完成。

近くに行かれた際は、是非のぞいてみてください。



博多どんたく港祭りに参加! 惣利平成龍保存会



5月4日(祝)に開催された博多三大祭りの一つである「博多どんたく港まつり」のパレードに参加しました。

初日は、激しい雨のためパレードが中止になるなど天候が心配されましたが、翌日はなんとか持ちこたえ参加することができました。

「惣利平成龍保存会」は、地域の活性化と子どもの健全育成を目的に地区のお祭りや様々なイベントで龍踊り(じゃおどり)を披露しています。博多どんたくに参加するのは今年で5回目。地域の恒例行事となりつつあります。子ども達は、龍の重みを感じながら伝統文化の未来の担い手として最後までがんばっていました。

社会教育課主催講座

かすが家庭教育学級開講式



5月26日(金)に、平成29年度「かすが家庭教育学級」が開講しました。

今年度は82名の市内小中学生の保護者の皆さんが学級生となり、この日を迎えました。子育て奮闘中という共通点のほかは、住む校区も様々な皆さんですが、これから子育てを軸としたいろいろな講座を一緒に受け、人気企画「ママカフェ」では悩みや疑問を共有して、学びや交流を深めていただきます。

開講式では来賓の先生方に「熱い」エールをいただき、その後の添田先生のオリエンテーションではピー玉と新聞紙を使ったゲームに「熱く」なりました(皆さん燃えていました)。

ママ友ができて子育てのためになる講座もりだくさんの家庭教育学級は、途中入会もまだまだ受付中。楽しく学べる講座を皆さんも受講してみませんか?



子ども応援し隊★養成講座



子どもとふれあう楽しさや地域や学校で役立つ遊びを学ぶ講座です。
 「地域の子どものために何かしたい」、「子どもと一緒に楽しい時間を
 過ごしたい」「これから何かを始めたい」という方、是非ご参加ください。

★講座の内容★

- 6/27 (火) オリエンテーション&「子どもの心を知ろう！」
 - 7/18 (火) 安全管理と子どもとの関わり方
 - 8/29 (火) レクリエーション
 - 9/26 (火) ものづくりや昔遊びを学ぼう! ①
 - 10/17 (火) ものづくりや昔遊びを学ぼう! ②
 - 11/28 (火) ふりかえり・交流会
- ※学校等での体験活動もあります。

**申込み先着順
6/21(水)締切!!**

子育て中のパパママも参加OK!

託児 (ボランティアスタッフ)
 対象: 6ヶ月から未就園児まで
 定員: 各回15名 (先着順)
 費用: 1人1回300円 (当日払い)
 締切: 各開催日の1週間前まで

■申込み・問合せ先

春日市教育委員会社会教育課

電話 575-4121 FAX 593-7380

e-mail syakai@city.kasuga.fukuoka.jp

メールでお申込みの方は、右記の QR
 コードから読み込むことができます。必
 要事項を入力の上送信してください。



きらい春日の人

「ママ さぼ~と」

代表 ひだ みちこ
 日田 美智子さん



ちくし台にお住まいの日田美智子さんは、市内で活躍する託児サポート団体『ママ♡さぼ~と』の代表です。同会を発足させたのは22年前。その当時、お母さんをサポートする団体がなかったため「子育て奮闘中のお母さんにちょっと子どもから離れリフレッシュしてもらいたい」という思いで託児をとおして、頑張るお母さんを応援する活動をスタートしました。

当初10名程度の会員でしたが、現在は休会中の方も含めて25名の会員がいます。日頃から意見交換の場を大事にすることで会員同士の良い関係性を保ち、楽しみながら活動ができていることがこの会の良さだと思います。

社会教育課の講座でもお世話になっている『ママ♡さぼ~と』さん。どの会員さんもいつも優しい笑顔で子ども達を見守ってくれています。

「以前、あるお母さんが託児をお願いするようになり、わが子の泣き声がいとおしく、かわいいと思えるようになったと話してくれたことがありました。いいお母さんにならなければと一人ががんばりすぎるあまり子育てに疲れてしまっているお母さんが多いように思います。ほんのわずかな時間でも自分の時間を持つことで笑顔になってほしい。子どもにとってお母さんの笑顔が一番の栄養ですからね。」と語る日田さん。子どもだけでなくお母さんも温かい目で見つめる日田さんと『ママ♡さぼ~と』の皆さんの周りには、親子の笑顔があふれています。